

2024年7月31日

SAAJ NEWS RELEASE

サステナビリティ基準委員会の開示基準の 公開草案について意見書を提出

公益社団法人 日本証券アナリスト協会（会長：小池 広靖 野村アセットマネジメント CEO 兼代表取締役社長）は、サステナビリティ基準委員会（SSBJ）が2024年3月29日に公表したサステナビリティ開示ユニバーサル基準公開草案「サステナビリティ開示基準の適用（案）」、サステナビリティ開示テーマ別基準公開草案第1号「一般開示基準（案）」及び同第2号「気候関連開示基準（案）」の三つの公開草案（以下、本公開草案）について、2024年7月31日に意見書を提出しました。

【意見書のポイント】

- 我々は、我が国のサステナビリティ開示基準（SSBJ 基準）を開発するにあたっての基本的な方針は、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）が開発した国際的なベースラインとなる IFRS サステナビリティ開示基準（ISSB 基準）と機能的に整合性が確保された基準、すなわち、ISSB 基準と同等の内容が開示され、国際的な比較可能性が確保された基準の開発を目指すべきものであると考える。その上で、SSBJ には、以下の点を提案したい。
 1. 条文構成、用語の整合性の確保
 2. ISSB 基準の定めをそのままの形で取り入れない場合の ISSB との合意、確認等の取得
 3. SSBJ 基準及び関連文書の英訳の公表
- その他の本公開草案の提案については概ね同意するとしたが、質問4「温対法に基づく温室効果ガス排出量の報告」及び質問7「産業横断的指標等（気候関連のリスク及び機会）」については、同意しないとした。

【添付資料】 サステナビリティ開示ユニバーサル基準公開草案「サステナビリティ開示基準の適用（案）」、サステナビリティ開示テーマ別基準公開草案第1号「一般開示基準（案）」及びサステナビリティ開示テーマ別基準公開草案第2号「気候関連開示基準（案）」について

本件に関するお問い合わせは下記まで

公益社団法人
SAAJ 日本証券アナリスト協会
電話：03-3666-1200
担当：企業会計第2部長 土谷 敬